



## 1 三重県新風水害対策行動計画の策定の流れ

### (1) 策定経過

本計画の策定を進めている中、「平成 26 年 8 月豪雨」により、大規模な土砂災害が広島市で発生したほか、本県においても、台風第 11 号に伴う豪雨の際、避難指示等の発令や住民への情報提供、住民の避難行動等について、さまざまな対応が見られるなど、風水害を取り巻く多くの課題が明らかになりました。

そこで、本計画のとりまとめにあたっては、これらの課題の解決に向けて、庁内検討や市町・消防本部との意見交換を重ねたほか、有識者による三重県防災会議専門部会「防災・減災対策検討会議」での議論、パブリックコメントによる意見募集を行うなど、ご意見やご提案の反映にも努めました。その結果、具体的な行動として、151 項目の「行動項目」を掲げるとともに、計画期間中に特に注力すべき対策を、「課題解決に向けた重点的取組」として設定しました。

また、本計画に掲載した取組の目的や意義など、より深い理解の促進につながるよう、有識者からお聞きしたインタビュー記事や、過去の風水害の教訓等を紹介したコラム記事を挿入するなど、誌面の充実も図りました。

### (2) 意見交換など検討の経緯

市町等、県民の皆さん、有識者からの意見反映など、主な検討の経緯をまとめました。

#### (市町等)

時期	内容
平成 26 年 7 月～8 月	三重県防災対策部長の市町訪問
平成 26 年 8 月～9 月	市町・消防本部担当者との意見交換 (県内 7 箇所)
平成 26 年 9 月 4 日	第 1 回三重県市町等防災対策会議
平成 26 年 10 月 2 日	第 2 回三重県市町等防災対策会議
平成 26 年 11 月	市町・消防本部担当者との意見交換 (県内 7 箇所)
平成 26 年 11 月 25 日	第 3 回三重県市町等防災対策会議

平成 26 年 12 月 25 日～ 平成 27 年 1 月 23 日	市町・消防本部あて意見照会 (パブリックコメントによる意見募集)
--	-------------------------------------

(県民の皆さん(事業者等を含む))

時期	内容
平成 26 年 5 月 31 日	平成 26 年度防災気象講演会(伊勢市)
平成 26 年 9 月 27 日	伊勢湾台風 55 年シンポジウム・風水害セミナー(桑名市)
平成 26 年 10 月	防災に関する県民意識調査(回答者数 2,801 人)
平成 26 年 12 月 25 日～ 平成 27 年 1 月 23 日	パブリックコメントによる意見募集 防災関係団体・事業者あて意見照会

(有識者)

時期	内容
平成 26 年 7 月 23 日	三重県防災会議専門部会 平成 26 年度第 1 回「防災・減災対策検討会議」
平成 26 年 12 月 15 日	三重県防災会議専門部会 平成 26 年度第 2 回「防災・減災対策検討会議」

○三重県防災会議専門部会「防災・減災対策検討会議」

(敬称略 50 音順)

	所属等	氏名
委員長	関西大学社会安全学部・社会安全研究センター 理事・センター長・教授	河田 恵昭
委員	三重大学大学院工学研究科 准教授	川口 淳
委員	気象庁津地方気象台 台長	草野 富二雄
委員	三重大学大学院生物資源学研究科 教授	葛葉 泰久
委員	みえ防災コーディネーター、三重のさきもり	新谷 琴江
委員	地方独立行政法人三重県立総合医療センター 院長	高瀬 幸次郎
委員	津市危機管理部防災室 室長(三重県市長会)	中条 貴之
委員	三重大学大学院工学研究科 教授	畑中 重光
委員	名古屋大学減災連携研究センター センター長・教授	福和 伸夫

委員	特定非営利活動法人ピアサポートみえ 理事長	松田 慎二
委員	公益財団法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 副理事長	室崎 益輝
委員	大台町総務課 特命監（三重県町村会）	森 亨
委員	みえ災害ボランティア支援センター 元事務局長	若林 千枝子
委員	三重県防災対策部 部長	稲垣 司



伊勢湾台風 55 年シンポジウム・風水害セミナー



防災・減災対策検討会議

## 2 県・市町等が発行・情報提供している防災ガイドブックやハザードマップ等

気象や地域で起こりうる自然災害を正しく理解し、災害発生時にどのように行動するのか、また、そのための準備をどのように進めるのかなど、災害に対する備えを万全なものとしていくため、県や市町等は、さまざまな防災ガイドブックやハザードマップ等を作成し、ホームページ等を通じて情報提供しています。

誌面の都合により、現在発行されている防災ガイドブック等のすべてではありませんが、以下に、主に風水害対策に役立つと思われるものをまとめました。

(平成 27 年 3 月 1 日現在)

	名称	入手方法	
		ホームページから入手	紙資料として配布
三重県	 防災みえ.jp	○	
	 三重県防災ガイドブック	○	○
	 防災啓発リーフレット (地震・津波・風水害に備えよう！)	○	○
	 防災啓発リーフレット (外国語版)	○	○
	 防災ノート	○	○
	 みえの防災活動事例集～防災の日常化をめざして～	○	○
	 自主防災リーダーハンドブック	○	○
	 三重県避難所運営マニュアル策定指針	○	○
	 これだけはやっておきたい企業の防災対策	○	○
	 防災に関する県民意識調査結果報告書	○	○
	 三重県川の防災情報	○	
	 河川の浸水想定区域図	○	
	 三重県土砂災害情報提供システム	○	
	 土砂災害警戒区域図	○	
	 山地災害危険地マップ	○	
	 三重県新地震・津波対策行動計画	○	○

	名称	入手方法	
		ホームページから入手	紙資料として配布
桑名市	 桑名市防災マニュアル	○	○
	 桑名市洪水ハザードマップ	○	○
	 桑名市避難マップ(白図)	○	○
いなべ市	 いなべ市防災ガイドブック	○	○
	 いなべ市防災ハザードマップ	○	
	 いなべ市土砂災害警報情報提供	○	
木曽岬町	 木曽岬町総合防災マップ	○	○
	 木曽岬町標高マップ	○	○
	 木曽三川下流域・高潮防災ポータルサイト (木曽川下流河川事務所)	○	
東員町	 東員町洪水ハザードマップ	○	○
	 防災豆知識 (災害から身を守ろう)	○	
	 東員町避難所・避難場所マップ	○	○
四日市市	 四日市市防災マップ (水害ハザードマップ)	○	○
	 四日市市家庭防災ハンドブック	○	
	 四日市市地区別避難所情報	○	
菰野町	 菰野町防災マップ	○	○
	 菰野町土砂災害情報相互通報システム	○	
	 菰野町避難所の一覧とその役割	○	
朝日町	 朝日町洪水ハザードマップ	○	○
	 朝日町避難所マップ	○	○
	 朝日町暮らしの情報 (防災)	○	
川越町	 川越町洪水ハザードマップ	○	○
	 川越町あなたの避難所	○	
	 浸水想定区域内における要配慮者利用施設一覧	○	

	名称	入手方法	
		ホームページから入手	紙資料として配布
鈴鹿市	 鈴鹿市防災マップ	○	○
	鈴鹿市内水ハザードマップ（浸水実績図）	○	○
	鈴鹿市の避難場所	○	
亀山市	 亀山市防災マップ・洪水ハザードマップ	○	○
	亀山市土砂災害情報相互通報システム	○	
	亀山市避難所運営マニュアル（自主防災会・自治会用）	○	
津市	 津市洪水ハザードマップ	○	○
	津市指定避難所等一覧	○	○
	津市土砂災害情報相互通報システム	○	
松阪市	 松阪市防災対策総合ガイド		○
	松阪市洪水ハザードマップ	○	○
	松阪市避難所マップ	○	○
多気町	 多気町防災マップ	○	○
	多気町土砂災害情報相互通報システム	○	
	多気町避難所一覧	○	○
明和町	 明和町防災マップ	○	○
	明和町防災マップ（中国語版）	○	○
	明和町海拔表示図	○	
大台町	 大台町防災マップ	○	○
	大台町土砂災害情報マップ	○	
	大台町指定避難所	○	○
伊勢市	 伊勢市防災マップ	○	○
	伊勢市防災総合システム	○	
	伊勢市土砂災害情報相互通報システム	○	

	名称	入手方法	
		ホームページから入手	紙資料として配布どちらも可
鳥羽市	 鳥羽市洪水ハザードマップ	○	○
	鳥羽市土砂災害ハザードマップ	○	
	鳥羽市避難所・避難場所	○	
志摩市	 志摩市防災ハザードマップ	○	○
	志摩市土砂災害情報相互通報システム	○	
	志摩市指定避難所一覧	○	
玉城町	 玉城町洪水ハザードマップ	○	○
	玉城町防災マップ	○	
	玉城町ため池ハザードマップ	○	
度会町	 度会町水害対応マニュアル	○	○
	度会町防災マップ	○	○
	度会町土砂災害危険箇所マップ	○	○
大紀町	 大紀町洪水ハザードマップ	○	○
	大紀町土砂災害情報相互通報システム	○	
	大紀町避難所一覧	○	○
南伊勢町	 南伊勢町土砂災害ハザードマップ	○	
	南伊勢町土砂災害情報相互通報システム	○	
	南伊勢町防災避難所一覧	○	
伊賀市	 伊賀市防災マップ	○	○
	伊賀市洪水ハザードマップ	○	○
	伊賀市土砂災害ハザードマップ	○	○
名張市	 名張市洪水・土砂災害ハザードマップ	○	○
	名張市指定避難所・避難地	○	
	地域自主防災隊活動マニュアル	○	○

	名称	入手方法	
		ホームページから入手	紙資料として配布
尾鷲市	 尾鷲市土砂災害ハザードマップ	○	○
	尾鷲市土砂災害情報相互通報システム	○	
	尾鷲市風水害避難場所	○	
紀北町	 紀北町防災マップ	○	○
	紀北町洪水ハザードマップ	○	○
	紀北町土砂災害情報相互通報システム	○	
熊野市	 熊野市洪水ハザードマップ	○	○
	熊野市土砂災害情報相互通報システム	○	
	熊野市暮らしの便利帳	○	○
御浜町	 御浜町防災マップ	○	○
	御浜町洪水ハザードマップ	○	○
	御浜町土砂災害情報相互通報システム	○	
紀宝町	 紀宝町防災マップ	○	○
	紀宝町洪水ハザードマップ	○	○
	紀宝町土砂災害情報相互通報システム	○	

※本項で紹介している防災ガイドブック等のうち、県が、紙資料として発行しているものについては、三重県防災対策部において入手していただけます。

(ただし、「防災ノート」については、三重県教育委員会が発行しています。)

また、市町が発行している防災ガイドブック等については、それぞれの市町において入手していただけます。



本計画の中で述べた、防災関連のホームページや情報システムを中心に、利活用の方法についてまとめました。

## ■防災みえ.jp

<http://www.bosaimie.jp/index.action>

警報・注意報や土砂災害警戒情報といった防災気象情報や地震・津波等、防災に関する情報にアクセスできるポータルサイトです。日頃の暮らしに役立つ情報や県内各市町の防災情報も提供しています。パソコンからだけでなく携帯電話からも確認でき、気象・観測情報をメール配信する仕組みも備えています。



The screenshot shows the homepage of防災みえ.jp. Key features and annotations include:

- Header:** Navigation menu with 'メール配信サービスへの登録はこちら!' (Registration for email distribution service is here!).
- News Section:** '防災・危機管理ニュース' (Disaster and Crisis Management News) with a list of recent events. A callout box states: '携帯メールで防災情報を受信できる手続きが可能' (It is possible to receive disaster information via mobile email).
- Weather Section:** 'みえの天気・観測情報' (Weather and Observation Information) for various regions. A callout box states: '県内各地のピンポイント天気予報、台風情報、レーダ雨量や衛星画像の確認が可能' (It is possible to check point-to-point weather forecasts, typhoon information, radar rainfall, and satellite images across the prefecture).
- Emergency Information Section:** '緊急時お役立ち情報' (Emergency Useful Information) with a grid of links. A callout box points to the link for '三重県土砂災害情報提供システム' (Shiga Prefecture Landslide Disaster Information Provision System), stating: '「三重県土砂災害情報提供システム」へのリンク' (Link to the Shiga Prefecture Landslide Disaster Information Provision System).

子どもたちに分かりやすく防災を解説するきッズページ「防災パワーアップ大作戦」を設置

県内市町の最寄りの避難所、ハザードマップ等へのリンク

ご県内市町の避難所情報、防災マップ一覧

地方部	市町名	避難所情報	防災マップ
あま	あま市	避難所マップ	防災ハザードマップ
	いなほ町	避難所一覧	防災ハザードマップ
	十津川町	避難所一覧	防災マップ、 [志願]・[問合せ先]・[避難所]・[防災マップ] 電話番号：0587-68-6100
あま	東興町	避難所・避難所マップ	北風・ゆりやま・色原屋・防災マップ等
	山日市町	ハザードマップ・避難所情報	ハザードマップ・避難所情報
	池野町	避難所一覧とその役割	防災マップ
あま	新日町	避難所マップ	
	川越町	あまの避難所情報	防災ハザードマップ
あま	新日町	防災マップ	防災マップ
	亀山町	避難所一覧	防災ハザードマップ
あま	津市	避難所一覧	北風・津波・防災ハザードマップ
	池野町	避難所一覧	津波・防災ハザードマップ
あま	多喜町	避難所一覧、防災マップ	避難所一覧、防災マップ
	福和町	避難所一覧（防災マップ内に掲載）	防災マップ
あま	大谷町	防災マップ	土砂災害危険マップ
	伊賀市	避難所	防災マップ
あま	高岡町	ハザードマップ、避難所情報	ハザードマップ、避難所情報
	志摩市	避難所一覧	防災ハザードマップ
あま	玉城町	避難所（防災マップ内に掲載）	防災ハザードマップ
	栗山町	避難所（土砂災害危険マップ内に掲載）	防災ハザード・土砂災害危険マップ
あま	伊賀市	避難所一覧（土砂災害用）	土砂災害ハザードマップ
	津市	津波ハザードマップ一覧（マップ内に掲載）	津波ハザードマップ一覧
あま	新日町	防災・避難所情報	津波・豊川河川
	大谷町	[志願]・[問合せ先]・[避難所] 電話番号：0599-68-1111	[志願]・[問合せ先]・[避難所] 電話番号：0599-68-1111
あま	大谷町	避難所一覧	防災ハザードマップ
	伊賀市	避難所一覧	防災マップ
あま	高岡町	避難所・避難所	津波・土砂災害ハザードマップ
	尾鷲町	津波警報・津波避難所情報	防災マップ、津波・津波ハザードマップ、防災マップ等
あま	紀北町	避難所一覧	津波・防災ハザードマップ
	新日町	避難所	防災マップ・ハンドブック
あま	新日町	避難所	防災・津波ハザードマップ
	紀北町	避難所一覧	防災・津波ハザードマップ

「メール配信サービス」に登録しませんか  
下記のQRコードから、「a@bosaimie.jp」へ空メールを送信してください。



あらかじめ登録いただいた方に、下記の種類のメールを配信するサービスです。  
①気象警報・注意報 ②地震情報 ③津波警報・注意報 ④台風情報 ⑤河川水位情報、⑥大気汚染情報

### ■三重県 川の防災情報

<http://www.pref.mie.lg.jp/kawasabo/hp/river/>

レーダ雨量（現況、累加、履歴）、テレメータ（雨量、水位、積雪深、水質、ダム諸量）等を提供しています。

詳しく見たい地域をクリック

レーダ雨量

テレメータ

観測所選択 (三重県中部)

見たい観測所をクリックし水位情報を表示

ダム情報

ダム名	管区	種類	総容量 (1000m <sup>3</sup> )	貯水量 (1000m <sup>3</sup> )	貯水量 (%)	貯水量 (1000m <sup>3</sup> )	貯水量 (%)	貯水量 (1000m <sup>3</sup> )	貯水量 (%)	貯水量 (1000m <sup>3</sup> )	貯水量 (%)
宇治川	宇治川	重力式	1500	1000	66.7	1000	66.7	1000	66.7	1000	66.7
津川	津川	重力式	2000	1500	75.0	1500	75.0	1500	75.0	1500	75.0
伊賀川	伊賀川	重力式	3000	2000	66.7	2000	66.7	2000	66.7	2000	66.7
紀伊川	紀伊川	重力式	4000	3000	75.0	3000	75.0	3000	75.0	3000	75.0
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

テレメータ水位 久知野(ちの)

### ■三重県土砂災害情報提供システム

[http://www1.sabo.pref.mie.jp/mie\\_gis/start.php](http://www1.sabo.pref.mie.jp/mie_gis/start.php)

土砂災害に関する警戒情報と危険箇所情報を提供しています。

表示範囲の指定

表示したい情報をチェック (複数可)

凡例は「土砂災害」と「雨量」で切替え

土砂災害危険箇所と土砂災害警戒区域の切替え

土砂災害 雨量

危険度 警戒

注意 危険箇所

土砂災害危険箇所

土砂災害危険箇所

土砂災害危険箇所

土砂災害危険箇所

土砂災害危険箇所

雨量

60mm/h以上

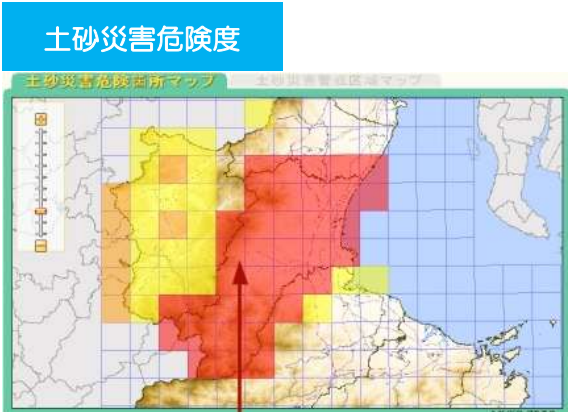
40mm/h以上

20mm/h以上

10mm/h以上

0mm/h

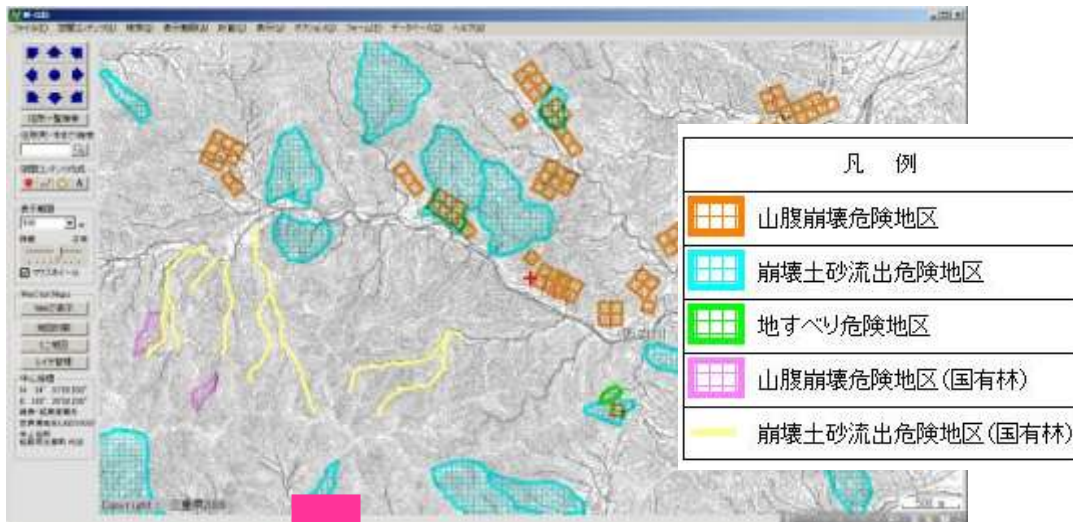
欠測



## ■山地災害危険地マップ

[http://www.pref.mie.lg.jp/SHINRIN/HP/mori/100060/chisan\\_bosai/index.htm#kikentiku\\_map](http://www.pref.mie.lg.jp/SHINRIN/HP/mori/100060/chisan_bosai/index.htm#kikentiku_map)

降雨等により山地災害が発生するおそれがある地域を知っていただき、普段からの備えや災害時の避難行動等に役立てていただくため、山地災害危険地区の地図情報を提供しています。



山腹崩壊危険地マップの概要について  
このマップは、三重県ではじめて作成された、山腹崩壊危険地マップです。山腹崩壊危険地とは、地形が急峻な山腹で、崩壊の危険性が高い地域を指します。このマップでは、山腹崩壊危険地を特定し、その危険性を示しています。また、山腹崩壊危険地を特定するために、地形データ、地質データ、植生データなどを活用しています。このマップは、山腹崩壊危険地を特定し、その危険性を示しています。また、山腹崩壊危険地を特定するために、地形データ、地質データ、植生データなどを活用しています。

山地災害危険地マップの利用へ（リンク）

三重の森林づくり  
山腹崩壊危険地マップ  
山腹崩壊危険地マップのダウンロード  
山腹崩壊危険地マップのダウンロード  
山腹崩壊危険地マップのダウンロード

山地危険地区コンテンツをダウンロード

なお、このマップは、三重県地理情報システム（M-GIS）上で表示するため、初回のみ、M-GISのダウンロードが必要です

※三重県トップページ「各種手続・サービス」からもリンク

## ■レーダー・ナウキャスト(気象庁)

<http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/index.html>

レーダー・ナウキャストでは、降水・雷・竜巻の発生（確度）を予測し、天気図上に示しています。

(降水ナウキャスト)

降水の強さの予報を1時間先まで5分毎に予測し表示

(雷ナウキャスト)

雷の激しさや雷の可能性を活動度（4段階）に区分し、1時間先まで10分毎に予測し表示

(竜巻発生確度ナウキャスト)

竜巻の発生確度を2段階で、1時間先まで10分毎に予測し表示

(高解像度降水ナウキャスト)

気象レーダーの観測データを利用して、250m解像度の降水分布を30分先まで予測し表示

全国の地図から「東海地方」または「近畿地方」を選択（三重県周辺の地図が表示）

「降水」を選択し、降水の強さの予報を表示

再読込ボタンかブラウザの更新ボタンをクリックして最新の情報をお使いください。

- 気象警報・注意報
- 気象情報
- 海上警報
- 台風情報
- 指定河川洪水予報
- 土砂災害警戒情報
- 土砂災害警戒判定メッシュ情報
- 竜巻注意情報
- 大津波警報・津波警報・津波注意報・津波情報・津波予報
- 地震情報
- 東海地震関連情報
- 噴火警報・予報
- 天気予報
- 天気分布予報 / 時系列予報
- 週間天気予報
- 海上予報
- 異常天候早期警戒情報 / 季節予報
- 解析雨量・降水総量予報
- 天気図
- レーダー・ナウキャスト(降水・雷・竜巻)
- 高解像度降水ナウキャスト
- 気象衛星
- アメダス 地図形式 / 表形式

気象レーダーによる5分毎の降水強度分布観測と、降水ナウキャストによる5分毎の60分先までの降水強度分布予報を連続的に表示しています。レーダーの運用休止に伴い、該当する地域の降水強度が表示されないか、弱めに表示されることがあります。

## ■XRAIN雨量情報（国土交通省）

<http://www.river.go.jp/xbandrader/>

近年頻発する局所的大雨は、これまで予測が難しいものでしたが、XRAIN（XバンドMPレーダネットワーク）という技術を用いて、局所的な雨量をほぼリアルタイムに観測し、配信しています。観測から配信に要する時間は1～2分程度です。

The image consists of three screenshots of the XRAIN website interface, arranged vertically and connected by red arrows pointing downwards. Each screenshot has a pink callout box with Japanese text.

- Top Screenshot:** Shows the main XRAIN interface with a map of Japan. A red circle highlights a region in the central part of the country. A callout box says: 「中部」または「近畿」の範囲をクリック (Click the 'Chubu' or 'Kinki' area). To the right, a dropdown menu is open, and a callout box says: 地域選択プルダウンリストからの選択も可能 (Selection is also possible from the regional selection dropdown list).
- Middle Screenshot:** Shows a zoomed-in view of the selected region (around the Kansai area). A red circle highlights a specific area. A callout box says: より詳しく見たい地域をクリック (Click the area you want to see more details). A legend on the right shows rainfall intensity levels in mm/h.
- Bottom Screenshot:** Shows an even more detailed view of the selected area, displaying specific rainfall data points and river networks. A callout box says: 見たい地域の詳細な雨量情報を表示 (Display detailed rainfall information for the area you want to see).

## ■土地条件図（国土地理院）

[http://www.gsi.go.jp/bousaichiri/lc\\_index.html](http://www.gsi.go.jp/bousaichiri/lc_index.html)

防災対策や土地利用・土地保全・地域開発等の計画策定に必要な土地の自然条件等に関する基礎資料を提供する目的で、昭和30年代から実施している土地条件調査の成果を基に、主に地形分類（山地・丘陵、台地・段丘、低地、水部、人工地形など）について示しています。

左メニュー「地理院地図」

拡大したい地点をダブルクリック

「土地条件図」が表示される

航空写真ON

他の地図や写真と比較することが可能

航空写真OFF

区分	分類項目	説明	数値
山地	山地(地形)の項目		
丘陵	丘陵(地形)の項目		
台地	台地(地形)の項目		
段丘	段丘(地形)の項目		
低地	低地(地形)の項目		
水部	水部(地形)の項目		
人工地形	人工地形(地形)の項目		
その他	その他(地形)の項目		



## ■ハザードマップポータルサイト（国土交通省）

<http://disapotal.gsi.go.jp/>

市町が作成している、さまざまなハザードマップを一元的に閲覧・検索することができます。

The image shows a screenshot of the National Hazard Map Portal Site (国土交通省 ハザードマップポータルサイト) with several annotations. The main page features a header with the site name and a sub-header "身の周りの防災に役立つ情報をまとめて閲覧". Below this, there is a section titled "各種ハザードマップと 道路冠水箇所などの防災に役立つ情報を、一枚の地図上で、重ねて閲覧することができます。" and a central map of Japan with red arrows pointing to various hazard map categories: "ハザードマップ", "緊急輸送路", "事前通行規制区間", "浸水想定", and "道路冠水想定箇所". A callout box says "防災に役立つ情報 閲覧はここをクリック". Below the map is a section "全国の地方公共団体のハザードマップを見る (リンク集)" with a sub-section "あなたの町のハザードマップを見る" containing a list of hazard map types: "洪水ハザードマップ", "内水ハザードマップ", "高潮ハザードマップ", "津波ハザードマップ", "土砂災害ハザードマップ", "火山ハザードマップ", and "ハザードマップ公表状況を見る". A callout box says "見たいハザードマップの種類をクリック". At the bottom, there is a detailed view of a hazard map with a sidebar on the left. A callout box says "表示したい情報をチェック". Another callout box at the bottom says "防災に関する情報を地図上に重ねて表示することが可能".

### 3 用語の説明

本文に掲載されている用語の説明です。

#### (1) 用語一覧

【あ行】	アメダス (AMeDAS)、アンダーパス、衛星携帯電話、エリアワンセグ放送
【か行】	学校防災リーダー、可搬型衛星無線装置、危機管理統括監、帰宅困難者、救急告示医療機関、救護所、業務継続計画 (BCP)、緊急消防援助隊、緊急速報メール、緊急輸送道路、警報、検案、検視、広域防災拠点、高規格幹線道路
【さ行】	災害医療コーディネーター、災害医療支援病院、災害救助法、災害拠点病院、災害時帰宅支援ステーション、災害時要援護者、山地災害危険地区、山腹崩壊、自主防災組織、地すべり、 <sup>しゅんせつ</sup> 浚渫、消防団、人工リーフ、浸水想定区域図、垂直避難、水防計画、水防団、図上訓練
【た行】	タイムライン、タウンウォッチング、ダウンバースト、高潮、竜巻注意情報、湛水、地域防災計画、地区防災計画、注意報、中央防災会議、出前トーク、道路啓開、道路啓開基地、道路啓開マップ、特別警報、都市マスタープラン基本方針、土砂災害危険箇所、土砂災害警戒区域・特別警戒区域、土砂災害警戒情報、土砂災害警戒判定メッシュ情報、土壌雨量指数、土石流、土地条件図
【な行】	二次救急医療機関
【は行】	ハザードマップ、被災宅地危険度判定士、非常通信ルート、避難勧告、避難行動要支援者、避難指示、避難準備情報、福祉避難所、ヘクトパスカル、保安林、防災行政無線、防災啓発車、防災・減災対策検討会議、防災に関する県民意識調査、防災ノート、防災の日常化、防災みえ.jp
【ま行】	みえ企業等防災ネットワーク、三重県ウェブアクセシビリティガイドライン、三重県河川整備戦略、三重県市町等防災対策会議、三重県新地震・津波対策行動計画、三重県避難所運営マニュアル策定指針、三重県防災情報プラットフォーム、三重県防災対策会議、三重県防災対策推進条例、みえ災害時多言語支援センター、みえ災害ボランティア支援センター、三重のさきもり、みえの防災大賞、みえ防災・減災アーカイブ、みえ防災・減災センター、みえ防災コーディネーター、みえ防災人材バンク、みえ森と緑の県民税、ミッシングリンク
【や行】	—
【ら行】	リエゾン、リードタイム
【わ行】	—

D	D I G、DMAT
---	------------

E	EMIS
G	GIS
J	Jアラート
L	Lアラート（公共情報コモンズ）

## (2)用語の説明

用語	説明	掲載箇所
アメダス (AMeDAS)	地域気象観測システム（Automated Meteorological Data Acquisition System）。全国約 1,300 箇所に設置した無人の観測所で、気温や降水量などを自動的に観測するシステム。	第 1 章
アンダーパス	線路や道路下を交差してくぐる半地下道路。	第 6 章
一日前プロジェクト	内閣府がまとめている災害のエピソード集。「災害の一日前に戻れるとしたら、あなたは何をしますか」と、被災者に問いかけ、その話の中から、身につまされる小さな物語を生み出すことをねらいとしている。	第 2 章 第 5 章 第 6 章
衛星携帯電話	人工衛星を利用した携帯電話。山間部や島嶼部 <sup>とうしょ</sup> 及び海上等でも利用できる。	第 5 章
エリアワンセグ放送	テレビ局の放送とは別に、限定された狭い範囲を対象として映像やデータを配信するサービス。	第 5 章
学校防災リーダー	防災についての知見を有し、児童生徒への防災教育や学校と地域との連携等について、主導的な役割を果たす教職員。	第 1 章 第 5 章 第 6 章
可搬型衛星無線装置	持ち運びが可能な衛星通信装置。	第 6 章
危機管理統括監	平常時には全庁的な視点で危機を察知し、災害や危機の発生時には各部局を横断して強い指揮権限を持つ副知事級の一般職。	第 1 章
帰宅困難者	大規模災害が発生し交通機関等が麻痺した場合、自宅等に帰宅することが困難な通学・通勤者や旅行者。	第 2 章 第 6 章
救急告示医療機関	救急隊により搬送される傷病者に関する医療を担当するため、「救急病院等を定める省令（昭和 39 年 2 月 20 日厚生省令第 83 号）」に基づき県知事の認定を受けた医療機関。	第 6 章
救護所	被災地において被災者に対する医療の提供を行うための臨時の施設。救急搬送前の応急処置や軽傷者の治療等を行う。	第 6 章
業務継続計画 (BCP)	災害や事故など不測の事態を想定して、事業継続の視点から事前に対応策などを定めた計画。Business Continuity Plan。	第 6 章
緊急消防援助	被災地の消防力では対処できない大規模災害や特殊災害の発生に	第 6 章

用語	説明	掲載箇所
隊	際し、消防の応援又は支援を行うことを任務として構成される消防部隊。	
緊急速報メール	気象庁が発表する緊急地震速報や津波警報、国・地方自治体が発表する災害・避難情報等を携帯電話に一斉配信するサービス。	第2章 第5章 第6章
緊急輸送道路	大規模災害時に、救助・救急・医療・消火活動及び避難者への物資供給等に必要な、人員及び物資等の輸送を行うため、各地の防災拠点や避難地を連絡する道路。	第1章 第5章 第6章
警報	気象台が重大な災害が起こるおそれのある旨を警告する情報。	第1章 第2章 第5章 第6章
検案	医師が死体に対し、死亡を確認し、死因、死因の種類、死亡時刻、異状死との鑑別を総合的に判断すること。検案の結果、異状死の疑いがある場合は警察に連絡し、検視を行うこととなる。	第6章
検視	変死者または変死の疑いのある死体について、その死亡が犯罪によるものかどうかを調べること。	第6章
広域防災拠点	市町単独では対応が困難になる大規模災害時に、広域的な応急対策活動を実施するための拠点となる施設。空輸機能、物資集配機能、一時保管機能、応援要員等受入機能、情報通信機能、連絡・調整機能などを有している。	第1章 第5章 第6章
高規格幹線道路	主要都市間を連絡する、全国的な自動車交通網を構成する自動車専用道路。	第5章 第6章
災害医療コーディネーター	大規模災害時に、適切な医療提供体制の確保に関し必要な助言、調整を行う人のことで、主な役割として被災地における医療救護班の派遣・配置調整等がある。	第6章
災害医療支援病院	災害拠点病院が被災した場合に、各地域で医療救護活動や医療救護班の派遣、応急用資機材の提供など、災害拠点病院が実施する機能を補完することを目的に、三重県独自の制度として、「三重県災害医療支援病院指定要綱」に基づき指定された病院。	第5章 第6章
災害救助法	災害直後の応急対策などについて定めた法律。被災した市町単位の被害が一定以上で、かつ応急的な救助を必要とする場合に適用され、食料品や住居等の一時的な支援を行うこと等について定められている。	第1章 第6章
災害拠点病院	災害時に多発する重篤救急患者の救命医療を行うための高度の診	第1章

用語	説明	掲載箇所
	療機能を有するとともに、被災地からの重症者の受入れ、DMAT等の受入れ、広域搬送への対応、DMATの派遣、地域の医療機関への応急用資器材の貸出しの機能を有する病院のことで、各都道府県の二次保健医療圏ごとに原則1箇所以上整備される。	第5章 第6章
災害時帰宅支援ステーション	災害時の徒歩帰宅者を支援するため、水道水、トイレ、道路情報等の情報の提供をしていただける店舗。	第6章
災害時要援護者	障がい者、高齢者、乳幼児、妊産婦、傷病者、外国人住民等で、災害対策上特別な支援や配慮が必要な者。	第1章 第2章 第4章 第5章 第6章
山地災害危険地区	山地災害による被害のおそれがある、山腹崩壊危険地区、崩壊土砂流出危険地区、地すべり危険地区の総称。	第5章 第6章
山腹崩壊	急な山の中腹の斜面が突然崩れ落ちる現象のことで、特に大規模な土砂崩れの場合に使われる。	第1章 第5章
自主防災組織	地域住民が協力・連携して災害から「自分たちのまちは自分たちで守る」ために活動することを目的に結成する組織。平時は、地域の安全点検や防災訓練など、災害に備えたさまざまな取組を実践するとともに、災害時には、災害による被害を最小限に食い止めるために、地域住民の避難誘導、初期消火や救出・救護活動、情報の収集・伝達、地域住民の安否確認、避難所運営などの活動を行う。	第1章 第2章 第3章 第5章 第6章
地すべり	土地の一部が地下水等に起因してすべる現象又はこれに伴って移動する現象。	第1章 第5章 第6章
浚渫 <small>しゅんせつ</small>	水深の増加や有害な堆積物を除去するために、海や河川などで、海底や川底の土砂などを取り去ること。	第2章 第5章
消防団	消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、市町に設置される非常備の消防機関。消防団員は各自の職業等に従事しながら、平常時には、災害対応のための訓練や防火訪問等の予防広報等の活動を行い、災害発生時には消火活動のほか、水位の警戒や土壌積みなどさまざまな災害対応を行う。	第1章 第2章 第5章 第6章
人工リーフ	水面下に没した消波構造物。海岸付近に幅広い浅瀬を人工的に築造することにより、波の勢いを失わせるとともに海浜の安定を	第5章 第6章

用語	説明	掲載箇所
	図る。	
浸水想定区域図	洪水により河川が氾濫した場合に、浸水が予想される区域とその区域内の浸水の深さなどの情報を示した地図。	第1章 第2章 第5章 第6章
垂直避難	洪水や津波の際、安全な場所まで避難する時間がない場合に、緊急的に家屋や避難施設の高所階に上がって身を守ること。	第2章 第5章
水防計画	水防法第7条の規定により定めるものであり、水防に関する事務の調整及びその円滑な実施のため、必要な事項をまとめた計画。	第6章
水防団	水防法第5条の規定により設置される水防に関する防災組織であり、地域の河川の氾濫や洪水、その他の水害に対処することを任務とし、水防団員は地域住民より任用される。	第1章
図上訓練	実際に行えないような大規模訓練を机上で地図等を用いて、手順の確認、災害時の状況予測や判断、関係機関との連携確認、意思決定能力の向上等を図る訓練。	第1章 第5章 第6章
タイムライン	災害の発生が想定される数日前からの防災対応を定めた防災行動計画。米国に端を発して国内でも導入が進み、「発災前から関係機関が実施すべきことをあらかじめ時系列にプログラム化したもの」、「時間軸に沿った防災行動計画」等として訳され、紹介されている。	第1章 第5章 第6章
タウンウォッチング	自分の住むまちを見て歩きながら、危険箇所や防災設備・史跡などを探すこと。防災意識の向上、具体的行動の実践を促す。	第2章 第5章
ダウンバースト	発達した積乱雲の下で起きる激しい下降気流が、弱まることなく地表に衝突し、水平方向に突風となって吹き出す現象。秒速70メートルを超える場合もあり、大きな破壊力を伴う。	第1章
高潮	台風や発達した低気圧などに伴い、気圧降下による海面の吸い上げ効果と風により、海面が異常に上昇する現象。	第1章 第2章 第5章 第6章
竜巻注意情報	積乱雲の下で発生する竜巻、ダウンバースト等の激しい突風が発生しやすい気象状況になったと判断された場合に概ね1つの県を対象に発表される。有効期間は、発表から1時間。	第1章 第2章
湛水	洪水や津波の後、水が引かずに溜まった状態のこと。	第1章 第5章 第6章

用語	説明	掲載箇所
地域防災計画	住民の生命、財産を災害から守るためにとるべき災害対策を規定するため、都道府県や市町等の地方自治体が策定する防災計画。	第1章 第2章 第4章 第5章 第6章
地区防災計画	市町内の一定の地区の居住者及び事業者が共同して行う当該地区における自発的な防災活動に関する計画。	第1章
注意報	気象台が災害が起こるおそれがある場合にその旨を注意する情報。	第1章 第2章 第5章 第6章
中央防災会議	災害対策基本法に基づいて設置された防災に関する重要政策を決定する国の会議。	第1章
出前トーク	県民の集会・学習会等に県職員が出向き、県が重点的に取り組む事業や県政の課題について説明し意見交換を行う取組。	第1章 第5章 第6章
道路啓開	緊急車両等が1車線でも通行することができるよう、早期に最低限のがれきを処理し、簡易な段差を修正するなど、救援ルートを確認すること。	第1章 第5章 第6章
道路啓開基地	道路啓開に必要な資材等（鋼材、コンクリート管、砕石、土嚢など）を備蓄する基地。	第1章 第5章 第6章
道路啓開マップ	熊野灘沿岸の伊勢・志摩・尾鷲・熊野の4建設事務所管内の復旧・支援ルートを効率的かつ迅速に啓開するための道路啓開ネットワーク上に津波浸水予測区域、孤立集落、地域で啓開作業を担う建設企業の所在地やその担当区間を示したマップ。	第1章 第5章
特別警報	気象台が、重大な災害が起こるおそれが著しく大きい旨を警告して発表する警報。気象、津波、高潮、波浪の特別警報がある。気象特別警報には、暴風、暴風雪、大雨、大雪の特別警報がある。	第1章 第2章 第5章
都市マスタープラン基本方針	三重県の都市づくりの方向性を示し、各都市計画区域マスタープランを策定する際の基本的考え方を整理したもの。	第6章
土砂災害危険箇所	土石流、地すべり、急傾斜地の崩壊が発生するおそれのある、土石流危険渓流箇所、地すべり危険箇所、急傾斜地崩壊危険箇所の総称。	第1章 第5章 第6章

用語	説明	掲載箇所
土砂災害警戒区域・特別警戒区域	土砂災害警戒区域は、土砂災害が発生した場合に住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがある区域。そのうち建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがある区域は土砂災害特別警戒区域に指定され、一定の開発行為や建築物の構造に規制等が求められる。	第1章 第2章 第5章 第6章
土砂災害警戒情報	大雨による土砂災害発生の危険が高まったとき、市町長が避難勧告等を発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、県と気象台が共同で発表する防災情報。	第1章 第2章 第5章
土砂災害警戒判定メッシュ情報	土壌雨量指数及び降雨の実況・予測に基づき、土砂災害発生の危険度を5kmメッシュ毎に階級表示した分布図。気象庁ホームページや防災情報提供システムで提供されている。	第1章
土壌雨量指数	降った雨が土壌にどれだけ貯まっているかを指数化したもので、土砂災害の危険性を示したもの。	第5章
土石流	長雨や集中豪雨の際に、大量の水と一緒に山や川の土砂が激しく押し流される現象。	第1章 第2章 第5章 第6章
土地条件図	国土地理院が作成している、地形分類（山地・丘陵、台地・段丘、低地、水部、人工地形など）について示した地図。昭和34年の伊勢湾台風による洪水・高潮被害が地形分類結果と深く関係していたことから、ハザードマップ作成のための基礎情報としても活用されている。	第5章
二次救急医療機関	主に入院や手術を必要とする重症患者への対応を行うことが可能な医療機関。	第5章 第6章
ハザードマップ	災害（地震・津波・水害・土砂災害等）の危険度を予測して地図上に表したもの。	第1章 第2章 第5章 第6章
被災宅地危険度判定士	災害発生後、宅地の崩壊等によって二次災害が発生する危険度を判定する土木、建築等の技術者。	第1章 第6章
非常通信ルート	通常の通信ルートが使用できない場合を想定し、隣接する市町などの自営通信システムを利用する通信ルート。	第6章
避難勧告	災害等により人的被害が発生する可能性がある場合、市町長が必要と認められる地域の居住者、滞在者その他の者に対し発令する避難情報。	第1章 第2章 第5章



用語	説明	掲載箇所
		第6章
避難行動要支援者	災害が発生し、又は災害が発生するおそれがある場合に自ら避難することが困難な者であって、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を要する者（災害対策基本法）。	第5章 第6章
避難指示	災害等により人的被害が発生する危険性が非常に高く、急いで避難すべきと判断される場合に、市町長により発令される避難情報。避難勧告よりもさらに強く、住民等に避難を求める場合に用いられる。	第1章 第2章 第5章
避難準備情報	市町長が、必要と認める地域の居住者等に対し、避難の準備及び災害時要援護者の立ち退き避難を促す情報。	第1章 第2章 第5章
福祉避難所	大規模災害時に、避難所生活が困難な障がい者や高齢者など、何らかの特別な配慮を必要とする方が避難する施設。	第6章
ヘクトパスカル	気圧の単位。かつては、ミリバールという呼称を用いていたが、国際標準に合わせて、平成4年からヘクトパスカルが使用されるようになった。1ヘクトパスカルは100パスカル。ヘクトは100倍という意味。	第1章 第2章
保安林	土砂の崩壊その他の災害の防備等、特定の公共目的を達成するための森林。	第5章
防災行政無線	国、都道府県及び市町村、通信・電力関係の事業者など、災害時に情報連絡が必要な各機関を結ぶ通信ネットワーク。	第1章 第2章 第5章 第6章
防災啓発車	三重県が所有する地震体験車。県内各地で県民の防災意識向上のため利用されている。	第1章
防災・減災対策検討会議	三重県防災会議の専門部会。三重県の新たな防災・減災対策を検討するため、有識者等により構成された会議。	第2章 第5章 第6章
防災に関する県民意識調査	防災に対する県民の備えや意識などを把握することを目的に、平成14年度から実施している調査。	第5章
防災ノート	児童生徒が自然災害から自らの身を守るために、発達段階に応じて防災意識を高め、防災対策に取り組むことを目的に、平成24年2月に作成した三重県独自の防災教育の教材。	第5章 第6章
防災の日常化	防災が特別なものではなく、日常生活の中に溶け込み、県民の災害対応力がいつの間にか養われているような状態。「三重県新地	第3章 第5章

用語	説明	掲載箇所
	震・津波対策行動計画」及び「三重県新風水害対策行動計画」において、「防災の日常化」をめざすことを述べている。	第6章
防災みえ.jp	三重県の防災に関するホームページの通称。気象情報などの防災情報をメール配信する仕組みも備えている。	第1章 第2章 第5章 第6章
みえ企業等防災ネットワーク	民間企業・団体、行政、大学等で構成し、企業等の自然災害に対する被害の軽減や復旧の迅速化をめざすことを目的に設置されたネットワーク。	第6章
三重県ウェブアクセシビリティガイドライン	ホームページなどを利用しているすべての人が、心身の条件や利用環境に関係なく、提供される情報や機能に支障なくアクセスし、利用できるようにすることを目的に三重県が作成したガイドライン。	第1章
三重県河川整備戦略	平成19年から平成33年の15年間に整備する河川を重要度、緊急性などにより選定し、限られた予算の中で効率的、効果的に河川整備を進めるための中長期計画。	第2章
三重県市町等防災対策会議	地震、風水害等の自然災害に備え、市町等の防災対策の迅速かつ的確な推進を図ることを目的に設置している会議。県、市町防災担当課、消防本部災害担当課等で構成される。	第5章 第6章
三重県新地震・津波対策行動計画	東日本大震災の教訓と課題等をふまえ、津波避難対策や防災教育、災害時要援護者対策、観光客対策、緊急輸送・拠点機能の強化、復興プロセスの検討など、総合的な観点から、これからの三重県の地震・津波対策の方向性と道筋を示した計画。	第2章 第3章 第4章 第5章 第6章
三重県避難所運営マニュアル策定指針	災害時に、円滑に避難所を運営するための手順を示した指針。平成15年度に策定していたが、東日本大震災において、男女共同参画の視点を取り入れた避難所運営や避難所における障がい者、外国人住民への対応など、新たな課題が明らかになったことから、これらの課題に対応するための改定を平成24年度に行った。	第1章 第5章 第6章
三重県防災情報プラットフォーム	災害時に迅速・的確な対応が行えるよう、防災みえ.jp等により気象情報や防災情報を提供するほか、災害対策本部機能の強化と、より県民に分かりやすい情報提供に向け、現在のシステムを再構築し、新たな運用をめざしている三重県の防災情報システム。	第5章 第6章
三重県防災対策会議	防災対策にかかる情報の共有化、防災対策の事業計画の策定及び検証等を行うため、知事を議長として、関係部局長等により構成	第4章

用語	説明	掲載箇所
	された会議。	
三重県防災対策推進条例	三重県の防災対策の基本理念を定め、県の責務や市町の役割等を明らかにするとともに、災害が発生した場合における被害の軽減を図るための施策についての基本事項を定めることにより、防災対策を総合的かつ計画的に推進し、もって災害に強い地域社会の実現に寄与することを目的とした条例。	第4章
みえ災害時多言語支援センター	大規模災害が発生した際、三重県と公益財団法人三重県国際交流財団との協定に基づき、多言語による災害情報等の提供を行うほか、外国人住民等からの問い合わせ・相談などの活動を行う組織。	第6章
みえ災害ボランティア支援センター	三重県内及び県外で災害ボランティア活動が行われる際、同活動が円滑に行われるようさまざまな支援活動を行う組織。災害発生時に官民協働で設置・運営される。	第1章 第6章
三重のさきもり	三重県と三重大学が連携して平成22年度から育成している、防災・減災に関する専門知識と実践力を身につけ、地域づくりに貢献する人材。	第1章 第5章
みえの防災大賞	県内各地で取り組まれている自主的な防災活動を行っている団体を対象とした表彰制度。	第5章 第6章
みえ防災・減災アーカイブ	三重県内における防災・減災に関する情報を広く発信することを目的に、みえ防災・減災センターが整備・運営するデジタルアーカイブ（電子化して保存した記録物や書類）。	第5章 第6章
みえ防災・減災センター	「三重県・三重大学 みえ防災・減災センター設置に関する協定」に基づき、県内の地域防災力の向上に資することを目的として、平成26年4月に、三重県と三重大学が共同で設置したセンター。	第1章 第2章 第5章 第6章
みえ防災コーディネーター	三重県がみえ防災・減災センターと連携して育成している防災人材。平常時は、地域や企業等で防災啓発活動を行い、災害時には公的な組織と連携して、復旧・復興活動を支援できる人材。	第1章 第5章
みえ防災人材バンク	みえ防災・減災センターにおいて、みえ防災コーディネーター等の防災人材の情報を集約し、市町・企業・地域等からの要請に応じて適切な人材を紹介し、防災人材の活用を促進するための制度。	第5章 第6章
みえ森と緑の県民税	災害に強い森林づくりと県民全体で森林を支える社会づくりを推進するため、平成26年4月に導入した県民税。	第5章 第6章
ミッシングリンク	幹線道路などの交通ネットワークの欠落区間。	第5章 第6章
リエゾン	フランス語で「つなぐ、橋渡し」という意味で、災害情報等の情	第1章

用語	説明	掲載箇所
	報収集、災害応急対策の支援等を行う災害対策現地情報連絡員。	
リードタイム	リスク出現から被害発生までの時間のこと。	第2章 第5章
D I G	「Disaster(災害)」、「Imagination(想像力)」、「Game(ゲーム)」の意味で、広げた地図を囲み、知り得た情報等を、皆で一緒に議論しながら、簡単に災害対応策を考える災害対応トレーニング。	第2章
D M A T	Disaster Medical Assistance Team (災害医療派遣チーム) の略で、大地震及び航空機・列車事故といった災害時に被災地に迅速に駆けつけ、救急治療を行うための専門的な訓練を受けた医療チーム。	第6章
E M I S	Emergency Medical Information System (広域災害・救急医療情報システム) の略で、被災した都道府県を越えて医療機関の稼働状況、医師・看護師等の医療従事者の状況、ライフラインの確保、災害医療にかかる総合的な情報を共有するためのシステム。	第6章
G I S	Geographic Information System (地理情報システム) の略で、位置に関する情報を持ったデータ (空間データ) を視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断に役立つ。	第5章
Jアラート	津波警報、緊急地震速報、弾道ミサイル発射情報等といった、対処に時間的余裕のない事態に関する緊急情報を、国から人工衛星を用いて送信し、市町村防災行政無線等を自動起動することにより、国から住民まで緊急情報を瞬時に伝達するシステム。	第2章
Lアラート (公共情報コ モンズ)	避難勧告・指示などに関し、全国の情報発信者が発信した情報を、地域を越えて全国の情報伝達者に一斉に配信できる仕組み。テレビ、ラジオ、携帯電話、ポータルサイト等のさまざまなメディアを通じて情報を入手することが可能になる。	第2章 第5章 第6章